科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
精神看護学方法論Ⅱ	２年次　後期	必修	講義	１単位（３０時間）	南雲　陽子　※

授　業　概　要

個々の精神疾患/障害に対する看護や、地域で暮らすための支援、災害時の精神看護を実践的に学ぶ。
また、本科目は 3 年次の精神看護学臨地実習に直結する科目である。精神看護の実践者や当事者が講師として招聘されているが、講師の貴重な現場・当事者体験を学修に活かすことを期待する。

到　達　目　標

１．主な精神疾患/障害別の看護の要点を述べることができる
２．統合失調症患者の看護過程を通して、精神看護過程の特性を理解することができる
３．精神疾患/障害をもつ人の地域生活で利用される主な社会資源を列挙することができる
４．精神疾患/障害をもつ人の地域生活移行支援及び就労支援の要点を述べることができる
５．災害時特有のストレスとストレス反応を述べることができる
６．災害時の精神保健・看護活動の概要と要点を述べることができる

実務経験のある教員

南雲　陽子・篠田　浩子：病院、行政での経験を踏まえて教授する。

回	学　習　内　容	担当教員
	１．主な精神疾患/障害別の看護	
1-3	１）統合失調症	外部講師
4-8	２）気分（感情）障害：双極性障害及び関連障害群、抑うつ障害群	
	３）神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	
	４）パーソナリティ障害	
	５）器質性精神障害（神経認知障害群）、神経作用物質使用による精神及び行動の障害、てんかん	
9	６）認知症	
10-11	２．精神疾患/障害をもつ人の地域における生活への支援	南雲　陽子　※
	１）精神疾患/障害をもつ人の地域生活支援で利用される社会資源	
	２）医療施設での生活から地域生活への移行支援－『衣食住』と『医職住』	
	３）地域で働く／働き続けるための支援－就労への準備・移行・継続支援	
	４）精神疾患/障害をもつ人の地域生活の再構築と生活支援の実際	
12	①当事者の体験より－アルコール依存症回復のための自助グループ（アルコホーリクス・アノニマス；AA）の参加体験を通して	外部講師
13-14	②支援者の実際の活動より－NPO法人による複合的支援・多職種連携を通して	外部講師
15	３．災害時の精神看護	篠田　浩子　※
	１）災害時のストレスと主なストレス反応	
	２）災害時の精神保健・看護活動の概要	
	①心理的応急処置（PFA）　②被災した精神疾患/障害をもつ人への支援	
	③被災者の心のケア　④支援者への支援	

学　習　方　法

講義、演習、グループワーク

評　価　方　法

〔評価方法〕
科目修了試験、課題レポート

先　修　科　目

なし

教科書、参考書

〔教科書〕
新体系看護学全書　精神看護学①　精神看護学概論・精神保健　岩﨑弥生　他　メヂカルフレンド社
新体系看護学全書　精神看護学②　精神障害をもつ人の看護　岩﨑弥生　他　メヂカルフレンド社